

地域連携推進の基本戦略

宮崎大学は、「世界を視野に地域から始めよう」のスローガンのもと、生命科学、環境科学、農業科学、エネルギー科学の分野において、国際的に通用する、特色ある高度な教育・研究を宮崎から世界へ発信しています。

宮崎大学は地球規模で自らの将来を俯瞰できる人材を育成、輩出し、地域の知の拠点として燦し銀のように輝き続ける大学を目指して、不断の改革に取り組んでいます。

□地域連携活動の基本方針

宮崎大学は学術の拠点として教育・研究成果を広く地域社会へと還元し、地域社会の持続的な発展に貢献することを使命としています。この使命を達成するために、4つの基本方針と9つの取り組みを掲げています。

1. あらゆる世代の人材・人財育成

- ① 公開講座や講演会等の生涯学習を通して、あらゆる世代の多様な要請に応える教育環境を整備し、幅広い教養・高い公共性・倫理性を備えた人材・人財を育成する。
- ② 地方自治体や産業界との連携を通じて、高度専門職業人養成を図り、指導的人材・人財を幅広い分野で育成する。
- ③ 県内の高等教育機関や初等中等教育機関、教育委員会、生涯学習施設等との連携を推進し、次代を担う青少年を育成する。

2. 教育・研究成果の社会への還元

- ① 科学技術の振興を支える基礎研究から、地域社会の要請を踏まえた応用研究を通して、産業界や国際社会に通用する卒業生を社会に輩出する。
- ② 産業界との共同研究・受託研究等を通して、持続的な連携を推進するとともに、実践的な技術開発や技術移転、地域経済の振興および発展に貢献する。

3. 地域振興の核として社会の諸機関と連携した拠点形成

- ① 宮崎県内の地方自治体・諸機関と連携・協力し、地域コミュニティの再生・活性化、地域文化の継承・振興に向けた、政策立案やその評価等にご貢献する。
- ② 地域住民、NPO等の地域団体と連携・協力し、活力あるまちづくりにご貢献する。

4. 教員個人から大学組織による地域連携の推進

- ① 産学・地域連携センターを中心に、教員個人の活動基盤を生かし、組織的な地域連携活動（国際協力、公開講座、産学連携等を含む）に取り組む。
- ② 教職員が積極的に地域連携活動に取り組めるよう、学部等の枠を超えた情報共有を行うとともに、個々の教員の研究成果や地域貢献活動の学外への発信に努める。

宮崎大学の地域連携の主な取り組み

